

にほんご 「やさしい日本語」から、つながろう。

ひとり にんげん く なかま そんちょう あ
一人ひとりの人間として、「ともに暮らす仲間」として尊重し合おう。
ひと はいけい ふんか げんご だいじ たが まな
その人の背景にある文化・言語・大事にしているものを、お互いに学ぼう。

がいこくせきじゅうみんひりつ としふにほんいち いくのく
外国籍住民比率が、都市部日本一の生野区から。

がいこくせき
5人に1人が外国籍のこのまちから。

かこくいじょう くに あつ
60カ国以上の国から集まるIKUNOから。

とも いま かか だいじ ひと がいこく ひと
あなたの友だちに、今まで関わった大事な人に、外の人がいればわかる。
ひと し くに ふんか ちが こせい
その人を知り、つながったら、国や文化の違いも、個性のひとつとわかる。

ざいにちかんこくちゅうせん ひと
在日韓国・朝鮮の人たちとともに
まちの経済や暮らしを支えてきた歴史が、このまちにある。
たぶんかきょうせい む えがた れきし ざいさん
このまちには、すでに多文化共生に向けた得難い歴史の財産がある。

たようせい そんちょう あたら う だ ゆた
多様性の尊重は新しいエネルギーを生み出し、豊かなまちづくりにつながる。

きんじょ がっこう しょくば くに ひと であ
近所で、学校で、職場で「いろんな国の人出会える」まち。
せかい いくのく
世界につながる、生野区だから。

おおさかじゅう にほんじゅう にほんご
大阪中に、そして日本中に「やさしい日本語」をスタンダードにするための、
いっぽ とど
はじめの一歩を届けたい。

にほんご はな
「やさしい日本語で、話します」
にほんご はな
「やさしい日本語で、話してください」

にほん
「どうぞよろしく、日本へようこそ。」
はなし き
「あなたの話を、聞かせてください。」

いくのはつ せかいい
生野発・世界行き。
にほんご たびだ
「やさしい日本語」マークが、旅立ちます。

にほんご やさしい日本語って？

にほんご どうぐ
「やさしい日本語」は、コミュニケーションのための道具です。

にほんご にほんご とくい ひと
「やさしい日本語」は、日本語があまり得意ではない人に、
わかりやすい言葉や表現に言い換えた日本語です。

にほんご せいかい
「やさしい日本語」に正解はありません。

あいて きも
相手にあわせて、やさしい気持ちで

にほんご つか
「やさしい日本語」を使ってみませんか。

にほんご 「やさしい日本語」のポイント

- 1 ゆっくり話す
- 2 短く区切って話す
- 3 簡単な言葉に言い換える
- 4 カタカナ外来語はできるだけ使わない
- 5 具体的に伝える
- 6 方言をできるだけ使わない



にほんご、とても むずかしいです…



「やさしい日本語」に
言い換えてみよう

普通の日本語	やさしい日本語
ご出身はどちら?	どこの国から来ましたか?
飲食はご遠慮ください	ここで飲むことはできません ここで食べることはできません
地下鉄は運転を見合せています	地下鉄はいま動いていません
メモをとってください	書いてください
直ちに避難してください!	早く逃げてください!

「やさしい日本語」のポイント

- 1. ゆっくり話す
- 2. 短く区切って話す
- 3. 簡単な言葉に言い換える
- 4. カタカナ外来語はできるだけ使わない
- 5. 具体的に伝える
- 6. 方言はできるだけ使わない

これだけで普段話す「普通の日本語」に比べると、とても伝わりやすく会話ができます。

「やさしい日本語」はこうして生まれました

「やさしい日本語」は、普通の日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすい日本語のことです。

1995年の阪神・淡路大震災では、日本にいた多くの外国人も被害を受けました。

日本語も英語も十分に理解できず必要な情報を受け取ることができなかつた人もいました。

そこで考え出されたのが「やさしい日本語」の始まりです。

生野区の取り組み「やさしい日本語から、つながろう」

生野区役所では、災害時だけでなく日常の中で「やさしい日本語」を使って、「やさしい日本語」から始まる新たなコミュニティづくり「やさしい日本語から、つながろう」という取り組みを進めています。まちの中で「やさしい日本語」を通じて、人と人とのつながりが広がっていくことをめざしています。

「やさしい日本語」は、「易しい日本語」であると同時に、「優しい日本語」です。「やさしい日本語」に正解はありません。あなたも、相手にあわせて優しい気持ちで「やさしい日本語」を話してみませんか？

「やさしい日本語から、つながろう」詳しくは



「やさしい日本語」から、まちの人たちのつながりの輪が広がっています

「ことばのキャッチボールを楽しんでます」

和モチーフにしたお店には、外国の方もたくさん来られます。はじめは英語のメニュー表を作っていたんです。でも、やめました。「やさしい日本語」で話していると、時間はかかるけれど、その分、伝わった時お互いホントにうれしくて、楽しいから。こんな風に、ことばのキャッチボールと一緒に楽しめるお店でありたいと思います。



はなちゃ
「葉菜茶」
橋詰さん

「やさしい気持ちをのせて」

お店には近所に住む外国の方がたくさん来てくれるんです。中には、あまりうまく日本語が話せない方もいますが、「笑顔」に「やさしい気持ち」をのせて接することが大切だと思っています。これからも安心して気軽に来もらえるお店であります。



やさしい日本語協力店
「紫金城」
山本さん

「やさしい医療機関でありたい」

病院でも、歯科でも、薬局でも、最近は特に、たくさんの外国籍の方がお見えになります。体のどこか具合が悪い時、ゆううつな気持ちになります。ましてや、日本語が堪能でない方は、うまく症状が伝えられるのか、症状に合った薬がもらえるのか、大きな不安を抱えながら来られます。そんな時、あたたかく迎え入れ、や



やさしい日本語協力医療機関



生野区医師会
谷本 会長



生野区歯科医師会
山田 会長



生野区薬剤師会
田中 会長

「通じあえた！」

日本のマンガやドラマが好きで、日本語を自分で勉強して去年の10月に来日しました。自分の日本語のレベルでやっていけるのか不安と期待でいっぱいでした。でも、ゆっくりで、簡単な言葉だったら、いろんな人と会話ができる通じあえるんです。日本で、これからも暮らして行きたいから、日本語の勉強をがんばっていきたいです。



香港から来た
デイン ウェイ ジン さん
(TING WAI CHUN)
来日して4ヶ月

「気持ちがうれしい」

今、4歳の娘がいます。保育園に通いだしたころ、運動会の案内をもらって帰ってきたんです。「運動会」ってそもそもどんなものなのか、全然イメージができなかったです。他にも、「三角巾」を持ってくるようおたよりをもらったときも困りました。そんな時、保育園の先生方やお母さんが、いろいろとやさしく丁寧に教えてくれました。三角巾なら、「頭にくくりつける三角の白い布のこと」で、料理するときにつけるんだよって。どこのお店で買えるのかも教えてくれたりしたのが、本当に助かりました。みなさんの親切な気持ちがうれしいです。



ベトナムから来た
グエン リン さん
(Nguyen Linh)
来日して9年目

「やさしい日本語協力店」って？

「やさしい日本語協力店」は、「やさしい日本語」で広がる、コミュニケーションの輪に、積極的に関わってくれるお店や病院などです。趣旨に賛同いただいたお店等には、店頭に掲示いただくステッカーをお渡ししています。

現在、区内に100ヶ所以上ある「やさしい日本語協力店」の一覧は、こちらをご覧ください！



「やさしい日本語」で情報発信しています。

Facebookはこちら

区役所
やさしい日本語
Facebook



問合せ
企画総務課
4階45番
6715-9683

